

(5) 試合会場到着後、入場時及び会場で求められる対応

- ① 「新型コロナウイルス感染症症状チェックリスト」の個人用（付属文書 1）とチーム用（付属文書 2）を大会本部に提出し、入場する際全選手およびスタッフ名簿（付属文書 3）、応援者名簿（付属文書 4）を提出し名簿との照合、検温を受ける。
- ② 更衣室内でもソーシャルディスタンス（2m。最低 1m）を確保するよう意識付けをする。
- ③ 到着時に更衣室へ移動する際は、必ずマスクを着用する
- ④ 食事を取る際は会話をせず、残飯等の廃棄物は個人及びチームが適切に処理すること。
- ⑤ 無線機等、使用する機材を事前に消毒する。

(6) 試合入場時、試合中及びチームベンチで求められる対応

- ① 選手入場は両チーム別々に入場する。
- ② 試合中ベンチで待機するリザーブ選手、チームスタッフ、及びピッチサイドで待機するチームメディカルスタッフ、給水係は引き続きマスクを着用する。但し、ウォームアップ時や交代直後の選手など、健康状態の維持に支障が出る場合を除く。
- ③ 試合中ベンチで待機するリザーブ選手、チームスタッフは、声を出して応援、指示は出さない。
- ④ タオルやドリンクボトル、アイシング用の氷の共用はしない。対応策として 1 名の給水係の追加が認められる。
- ⑤ 飛沫感染を防止するため、メディカルスタッフ、及び給水係は防水性がある手袋を着用する。
- ⑥ 無線機の他者と共有はしない。代替機を使用する場合は、事前に消毒されていることを確認する。
- ⑦ ピッチ上に唾や痰をはくことは極力行わない。
- ⑧ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を排水設備のない場所以外に捨てない。

(7) 試合終了後に求められる対応

- ① 試合終了後のチームエール交換は 10m 以上の間隔を取って行う。
- ② シャワーは、間隔を空けて使用することを原則とする。人数が多い時は時間をずらし使用すること。
- ③ 洗濯物をまとめる際は、飛沫感染のリスクがあることに留意し梱包方法や運搬手段など注意を払う。
- ④ 感染リスクを避けるため、アフターマッチファンクションは行わない。
- ⑤ 取材対応はメディア関係者との接触、または感染リスクがない手段にて実施する。
- ⑥ 更衣室退出時は必ずマスクを着用する。

(8) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各チームにコロナ対策責任者を設け、日常の活動時も含め大会時に上記項目の周知を行う。コロナ対策責任者は、原則、選手以外のチームスタッフとする。